

平成29年5月25日

平成28年度決算（案） 説明用資料

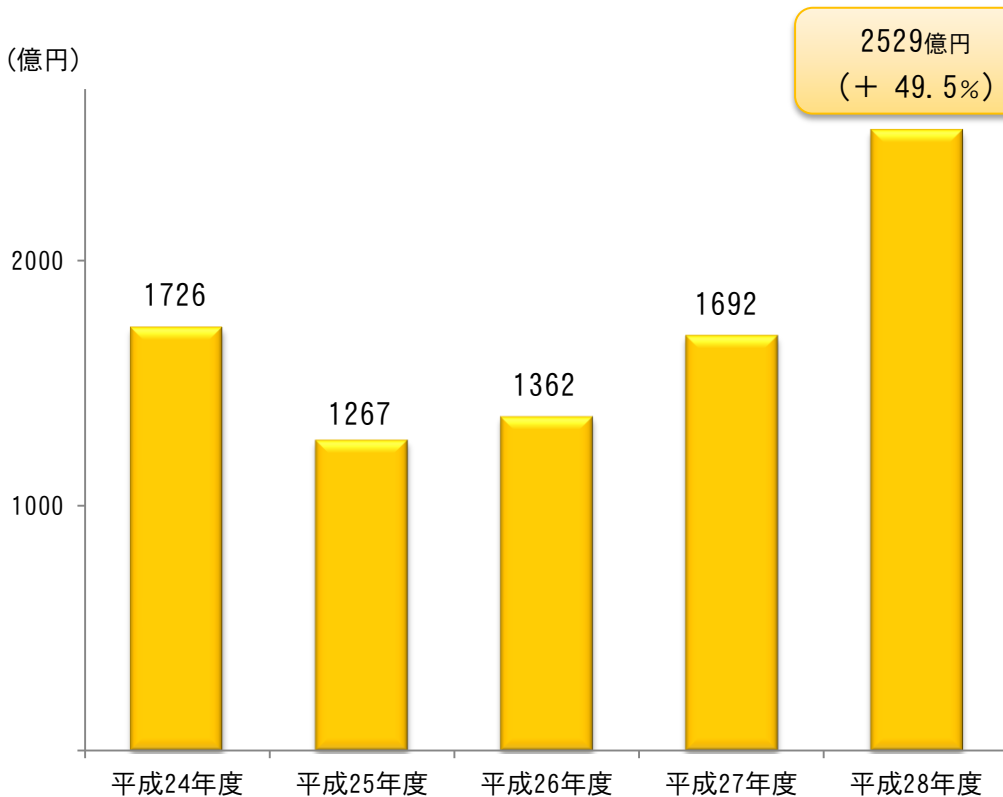
あなたの未来を強くする



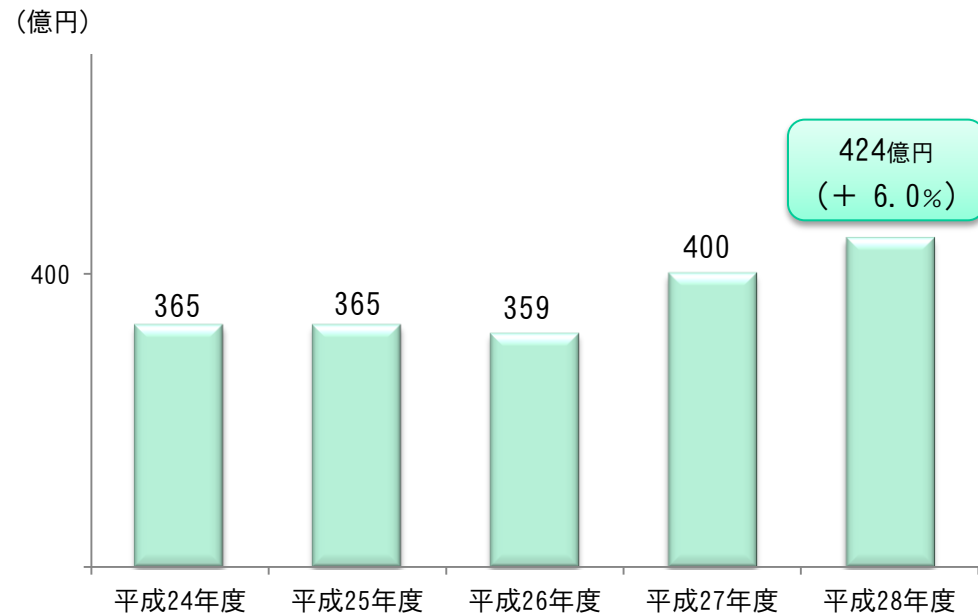
業績の状況

- 新契約年換算保険料は、平準払いの個人年金保険の販売増加等により、前年比49.5%の増加。
- 平成27年9月に発売した就労不能保障「1UP」の効果もあり、第三分野についても前年比6.0%の増加。

新契約（新契約＋転換純増）年換算保険料



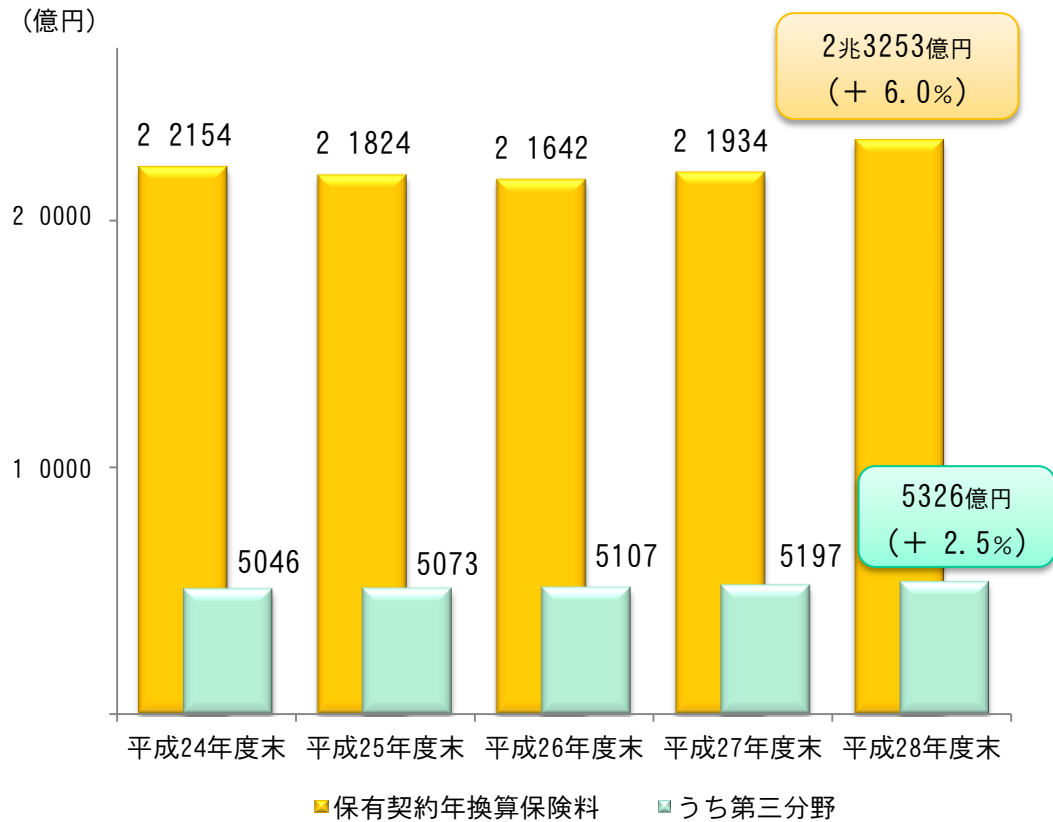
＜第三分野の新契約年換算保険料の状況＞



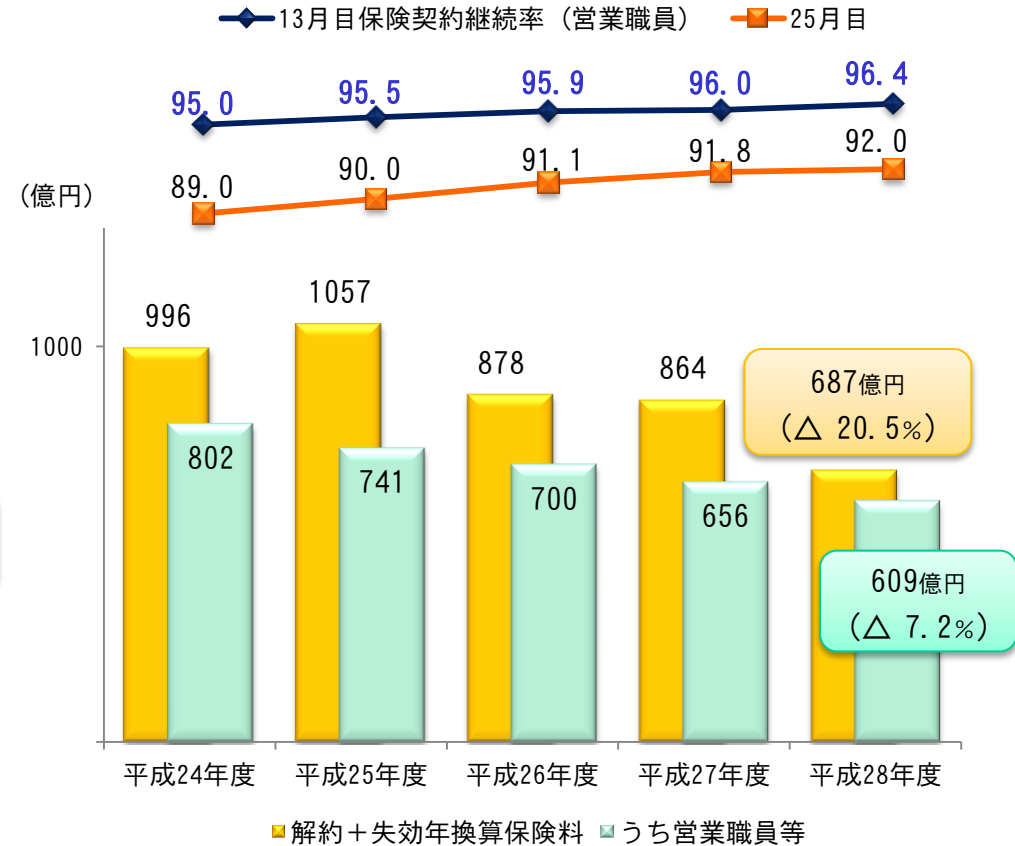
業績の状況

- 保有契約年換算保険料は、平準払いの個人年金保険の販売増加等により、前年度末比6.0%の増加。
- 解約+失効年換算保険料は、前年比20.5%の改善。

保有契約年換算保険料



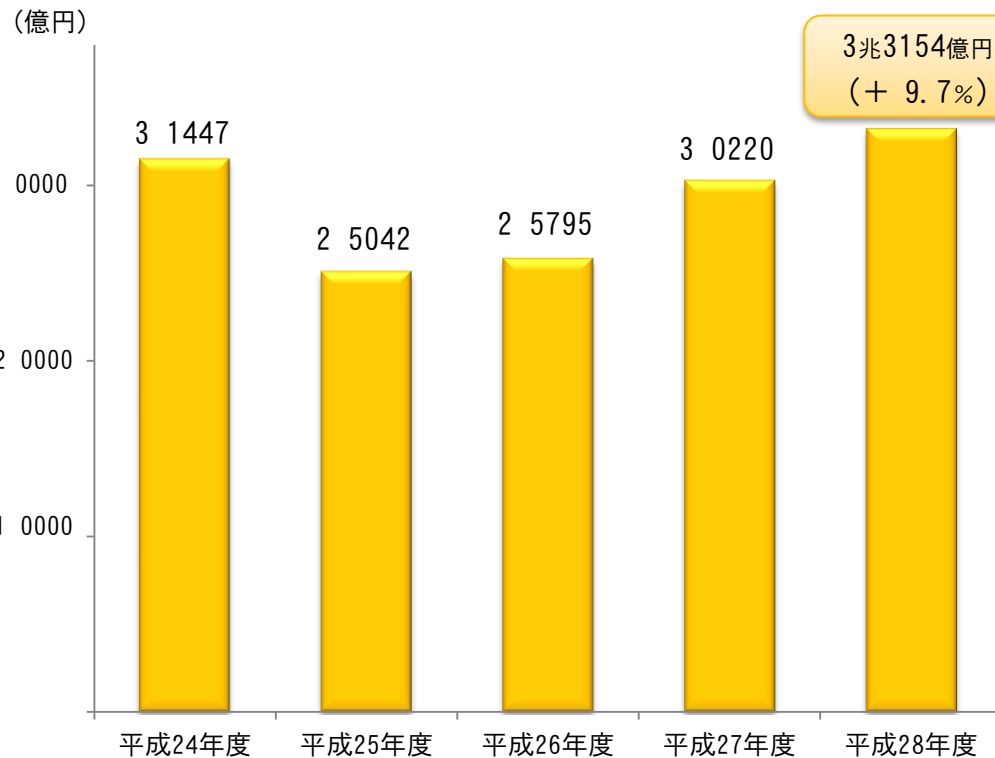
<解約+失効年換算保険料>



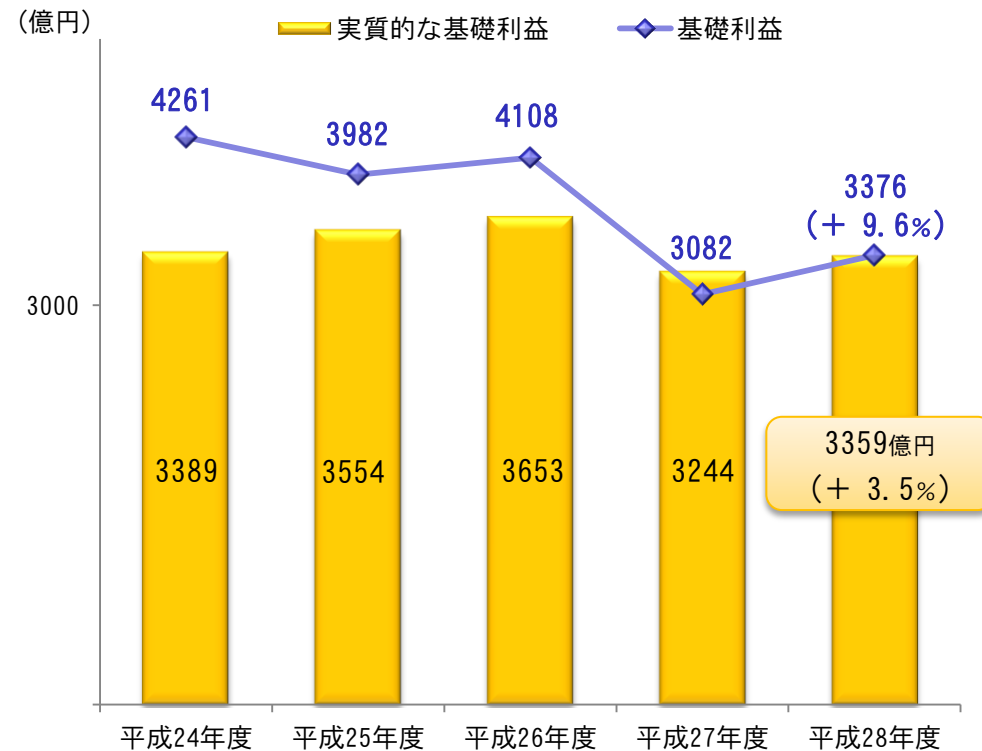
収支の状況

- 保険料等収入は、平準払いの個人年金保険の販売増加等により、前年比9.7%の増加。
- 基礎利益は、前年比9.6%の増加。変額年金保険に係る標準責任準備金等の影響を除いた実質的な基礎利益は、前年比3.5%の増加。

保険料等収入



基礎利益



変額年金保険の最低保証リスクに係る標準責任準備金等の繰入(▲)・戻入(+)

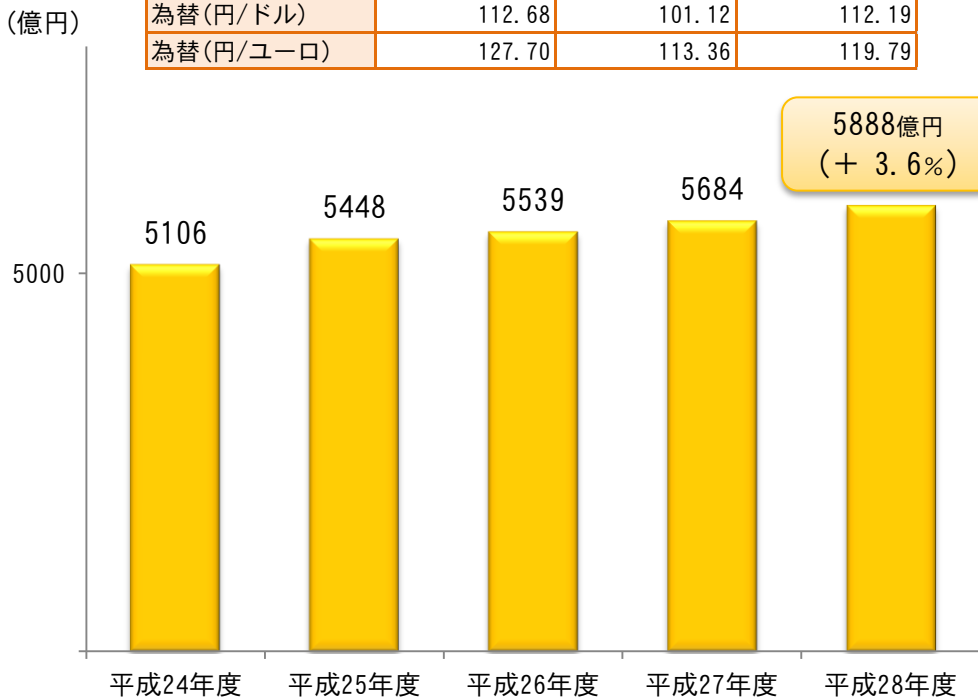
+ 872億円	+ 427億円	+ 455億円	▲ 162億円	+ 17億円
---------	---------	---------	---------	--------

収支の状況

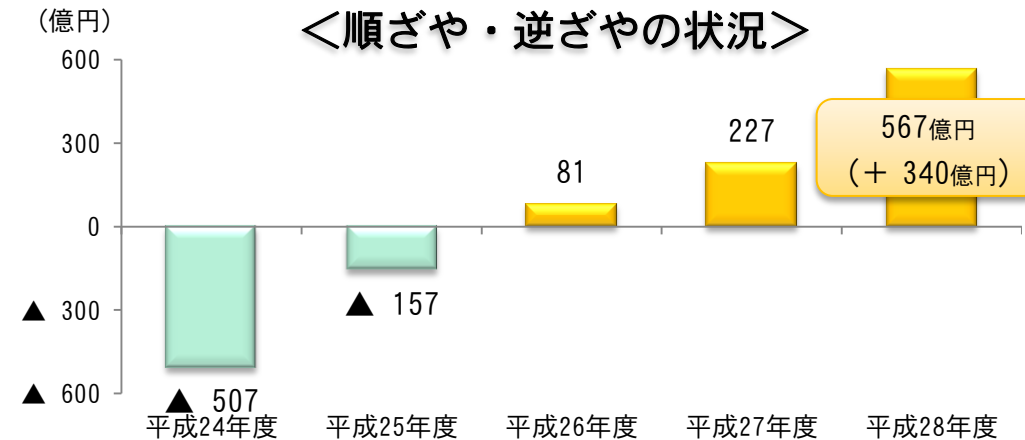
- 利息及び配当金等収入は、外国債券の利息収入の増加やシメトラの配当等により、前年比3.6%の増加。
- 順ざやは、前年比340億円増加し、567億円。

利息及び配当金等収入

	平成27年度末	平成28年度 9月末	平成28年度末
10年国債金利(%)	-0.050	-0.085	0.065
為替(円/ドル)	112.68	101.12	112.19
為替(円/ユーロ)	127.70	113.36	119.79



<順ざや・逆ざやの状況>



資産運用の高度化への取組み

平成28年4月から、「ALM運用ポートフォリオ」「バランス運用ポートフォリオ」の2つに区分した運用を開始。

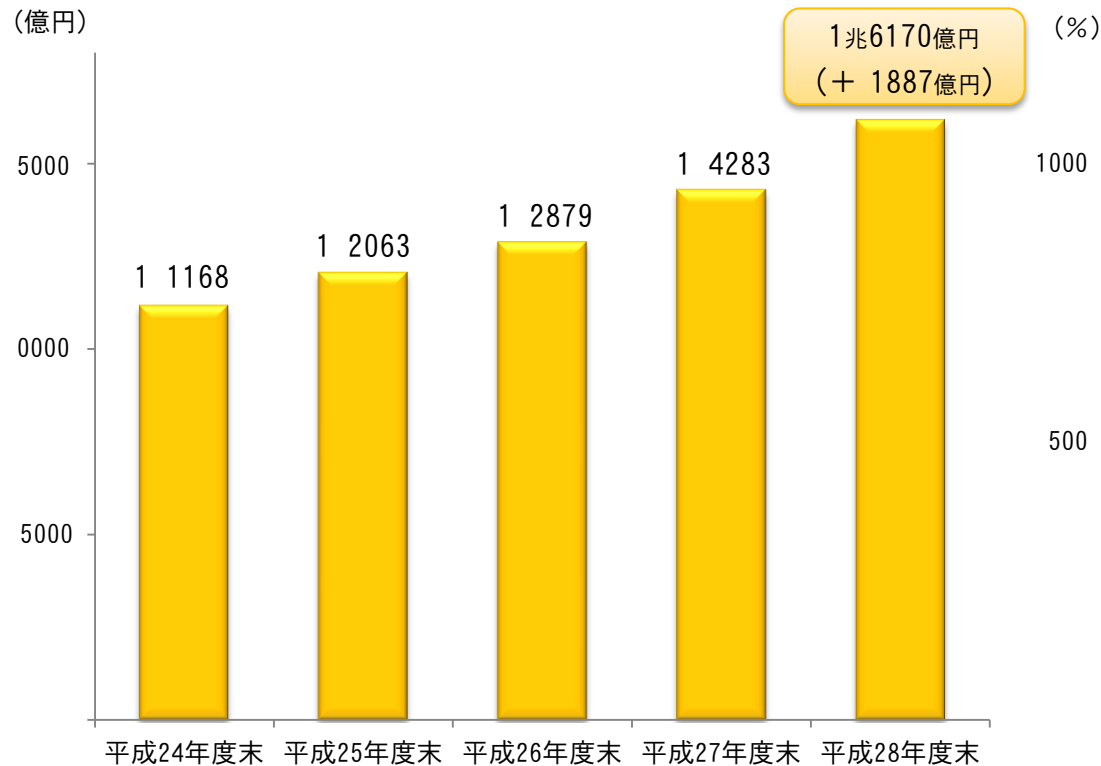
<平成29年度 運用方針のポイント>

- ◆ **資本を活用したリスクテイクにより資産運用の高度化を推進**
 - ✓ ALM運用ポートフォリオでは、**国内外のクレジット資産への投資拡大**等により収益向上を図る。
 - ✓ バランス運用ポートフォリオでは、株式やオープン外国債券等の機動的な運用で総合利回りの向上を図る。また、株式ポートフォリオの収益力向上に向け、スチュワードシップ活動に注力。**第三者委員会を新設し、議決権行使結果の個別開示を行うこと**で透明性の向上も図る。

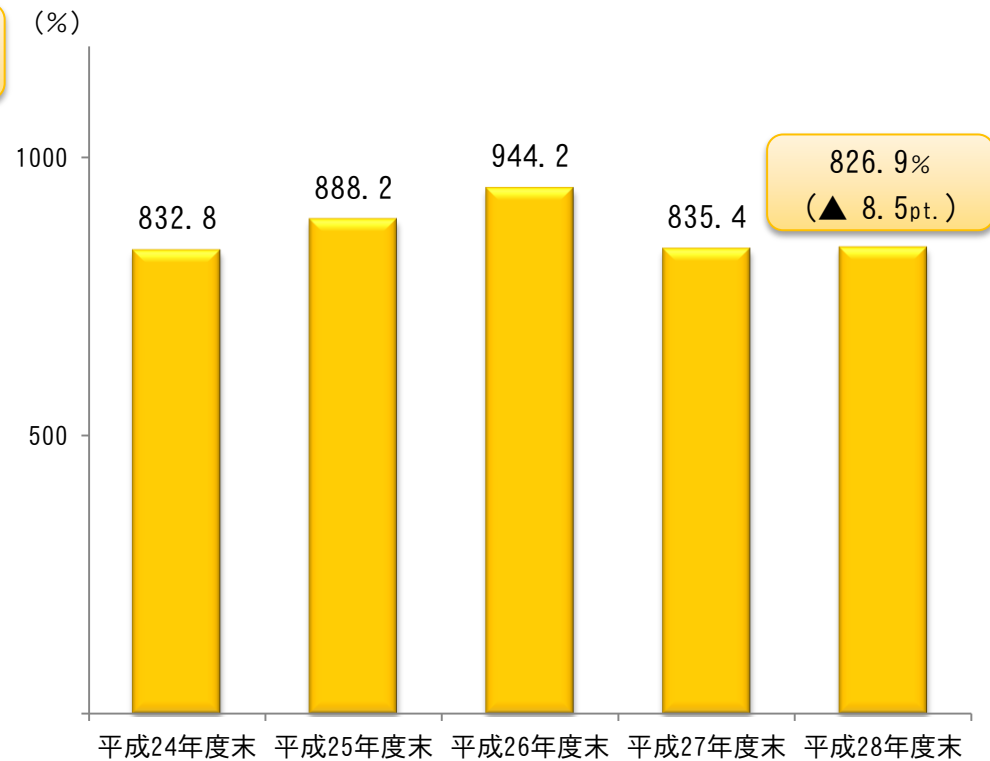
健全性の状況

- 内部留保は、前年度末比1887億円を積み増し。
- ソルベンシー・マージン比率は、その他有価証券評価差額金が減少したものの、内部留保の積増し等の財務基盤の強化などにより、引き続き十分な水準を維持。

内部留保



ソルベンシー・マージン比率



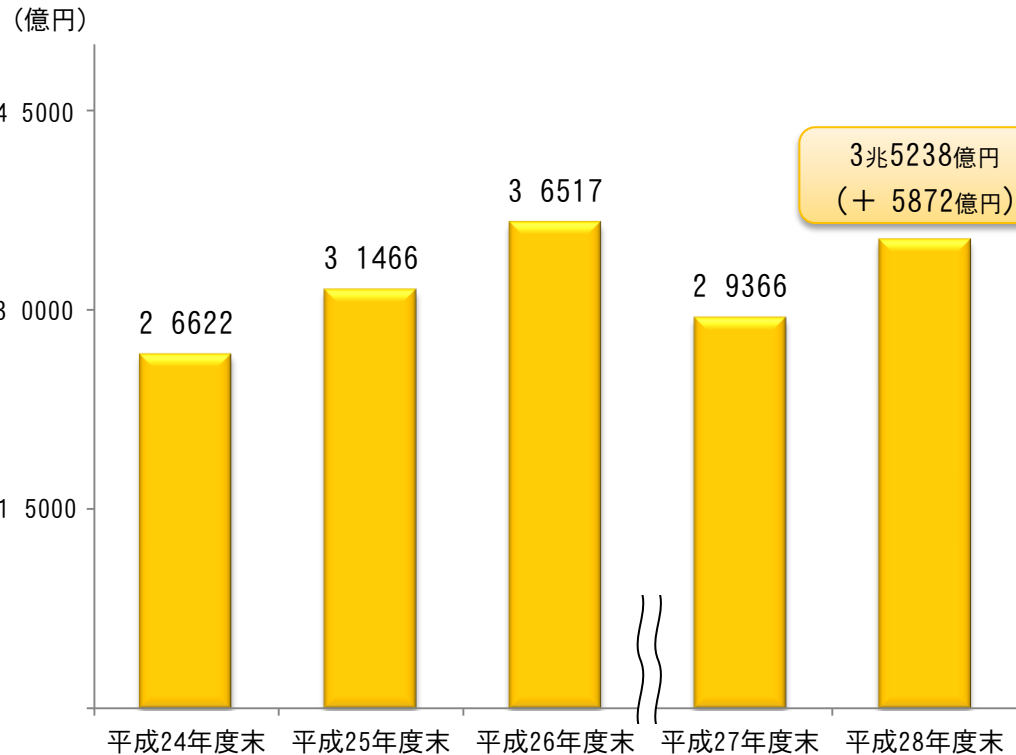
※内部留保は危険準備金、価格変動準備金、価格変動積立金、基金償却準備金(基金償却積立金を含む)です。

ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー(EEV)

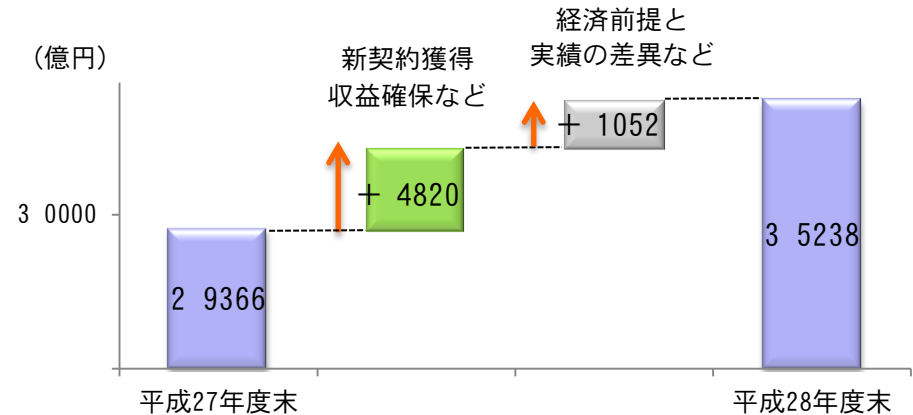
- 住友生命グループのEEVは、新契約獲得や保有契約からの収益の確保などの保険事業の成果に加え、金利上昇等によるプラスの影響により前年度末比5872億円の増加。

ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー

<EEVの増減要因について>



- EEVは、長期の保障を行う生命保険会社の価値を将来収益も含めて現時点で認識するものです。
- 新契約獲得、解約失効抑制に加え、コスト削減、リスク削減状況なども含めた保険会社の実態を反映する指標であり、現行の財務会計を補完する指標のひとつとして、有用な役割を担うものと認識しています。



【リスク・フリー・レート of 補外方法の変更について】

- 平成28年度上半期末より、日本円のリスク・フリー・レートにおける超長期金利の補外について、終局金利を用いて補外する方法へと見直しを行なっております。
- 終局金利とは、超長期的に収束すると考えられる金利水準です。
- 終局金利を用いた補外方法への変更は、補外部分の金利変動を抑制し、EEVが会社の実態をより適切に表すことを目的としています。

※平成27年度末EEVは終局金利を用いて再評価を行った数値としています。

平成28年度決算案に基づく社員配当金

- 単年度および将来の収益状況や内部留保の水準等を踏まえ安定的に還元を行うこと、内部留保によるリスク対応力強化と契約者還元の充実についてバランスをとること等の基本的な考え方に基づき実施。
- 個人保険・個人年金保険では、死差配当(長期継続配当を含む)を増配、利差配当を減配。

個人保険 個人年金保険

[死差配当(長期継続配当を含む)] **増配**

[利差配当] **減配**

団体保険

据置き

団体年金保険

所定の算出方法に基づき配当を割当て

[確定給付企業年金保険(02)等、新企業年金保険]

予定利率1.25%(解約控除あり)、0.75%ともに責任準備金に対して0.09%を配当

[拠出型企業年金保険(02)]

予定利率1.25%の責任準備金に対して0.14%を配当

住友生命グループの実績

<新契約年換算保険料(合算値)>

	平成27年度	平成28年度
住友生命	1692	2529億円
メディケア生命	43	62億円
シメトラ	-	572億円
合算値	1735	3164億円 (+ 82.3%)

<保有契約年換算保険料(合算値)>

	平成27年度末	平成28年度末
住友生命	2 1934	2兆3253億円
メディケア生命	217	270億円
シメトラ	3684	3870億円
合算値	2 5835	2兆7394億円 (+ 6.0%)

<連結保険料等収入>

	平成27年度	平成28年度
住友生命	3 0220	3兆3154億円
メディケア生命	231	240億円
シメトラ	-	1195億円
連結	3 0448	3兆4588億円 (+ 13.6%)

<グループ基礎利益>

	平成27年度	平成28年度
住友生命	3082	3376億円
メディケア生命	▲ 65	▲ 86億円
シメトラ他	91	264億円
グループ基礎利益	3090	3330億円 (+ 7.8%)

※シメトラの実績は、完全子会社化後の実績を反映。為替レートについて、平成27年度末は1ドル=120.87円、平成28年度末は1ドル=116.49円にて換算

※グループ基礎利益は、住友生命とメディケア生命の基礎利益、シメトラ、パオベトHD、BNIライフ、PICC生命の税引前利益(住友生命の持分相当額)を合算し、一部の内部取引調整等を行い算出

<ご参考>シメトラの保険料収入

保険料収入	平成28年度(1月~12月)		
	百万米ドル	億円	前年比
法定会計(SAP)ベース	4830	5627	▲ 3%

※前年比は米ドルベース

【米国における保険料収入に関する会計基準の違いについて】

- ・財務会計(GAAP)では、年金保険等の投資契約に係る払込額は、保険料ではなく預り金として計上されます。
- ・一方、法定会計(SAP)では、日本の会計基準と同様に、年金保険等の投資契約の保険料がそのまま保険料として計上されます。

平成28年度決算案のトピック

営業職員チャネル

生活保険で、じぶんを救え。

1UP↑

未来デザイン ワンアップ

就労不能保障「1UP」（平成27年9月発売）

発売開始以来、販売累計**55万件**突破！
顧客層の拡大に貢献。

<「1UP」の主な特徴>

- ✓ 就労不能状態を保障（障害年金1・2級認定に連動）、「精神障害」もカバー（障害年金1・2級相当）。
- ✓ 死亡保障を分離し、「就労不能」「死亡」それぞれの必要保障額に合致した合理的なプランが提供可能。

若年層（30歳未満）に対する販売が好調

[若年層（30歳未満）の新契約件数（全商品）]

平成28年度 **33万件**（前年比 **+29%増加**）

[新契約件数に占める若年層（30歳未満）の割合（全商品）]

平成28年度 **33%**（平成27年度 **27%**）

さらなる顧客層の拡大に注力

今年度から商品ラインアップを大幅に拡充！

生活責任層・女性・子ども向け

スミセイの特約補立型保険
Prime Fit
プライムフィット

1UP↑
WOMAN
未来デザイン ワンアップ

わんぱく
ワンパク

法人向け

エヌエヌ生命の生活障害保障型定期保険
インプレム
インプレム
生活障害定期

エヌエヌ生命の定期保険
解約返戻金加増増定期特約
インプレム
インプレム
増定期

金融機関等・代理店チャネル

富裕層および中高年齢層をメインターゲットとする一時払終身保険に加え、若年層や資産形成層など、顧客層の拡大に向けて平準払商品の販売に注力。

低金利環境を踏まえ、多様化する顧客ニーズへの対応等の観点により、平準払商品への取り組みを強化する金融機関等が増加。広範な販売ネットワークを構築し、着実に成長。

たのしみ未来

ふるはーと **F**

平準払い保険で顧客層拡大に注力

[金融機関等窓販における平準払商品の新契約件数]

平成28年度 **30万件**（前年比 **+107%増加**）

[平準払商品の取扱い金融機関]

平成28年度末 **205機関**（平成27年度末 **157機関**）

低金利下でも魅力的な商品の供給

外貨建商品を三井住友銀行で4月から販売開始！

円金利が低い水準で推移している昨今の経済環境にあっても、多くのお客さまへ「一生涯の死亡保障」に加え「外貨による資産形成機能」を提供。

笑顔の約束

新中期経営計画「スミセイ中期経営計画2019」(概要)

目指す姿

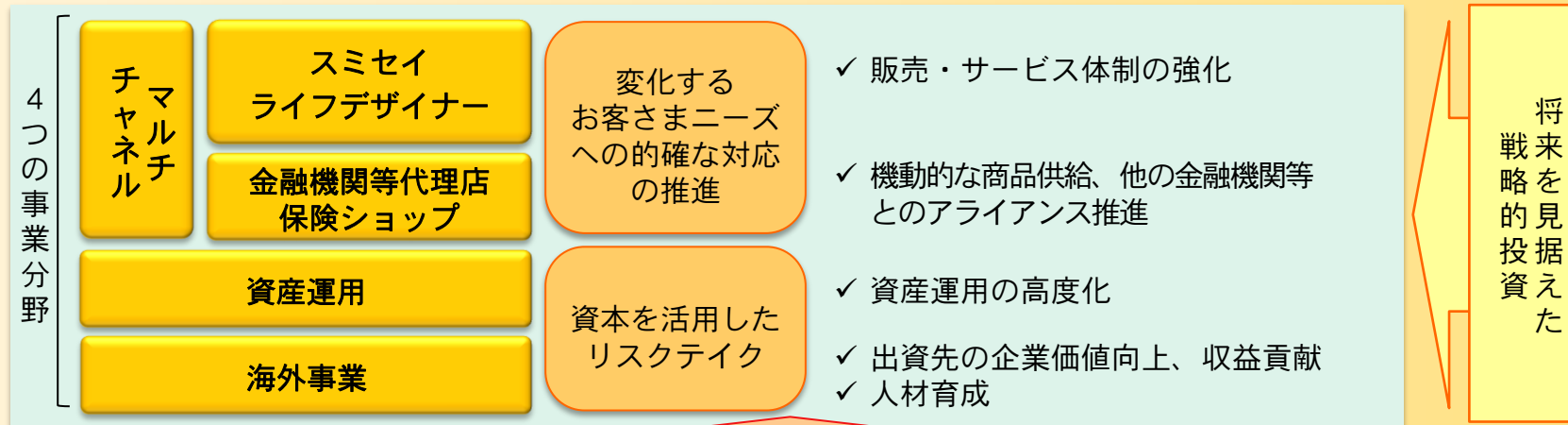
収益基盤の拡大・多様化を図りつつ、お客さま、社会、会社・職員の「共有価値創造(CSV)」の実現に取り組むことで、以下を目指す
**お客さまからみて『薦めたい』会社、職員からみて『いきいきと働ける』会社、
 社会からみて『なくてはならない』会社**

ブランド戦略

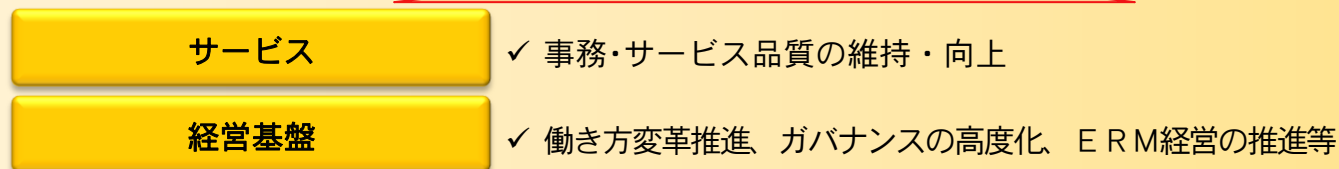
- ✓ 品質価値をさらに高めることで、お客さまにとっての「理想のライフデザイナー」実現に取り組む
- ✓ 「健康」を軸とした取組みを通じて「お客さま」「社会」「会社・職員」との共有価値を創造するCSVプロジェクトを推進

重点取組事業

以下の4事業分野における収益基盤の拡大・多様化に取り組む



事業基盤



お客さま
本位の
業務運営

オープン・
イノベーション
の推進

Fintech
の戦略的活用

経営資源の
最適活用

計数目標
(2019年度末)

企業価値 (EV)
4兆5600億円
(3ヶ年増加率 +21.1%)

保有契約年換算保険料
2兆4400億円
(3ヶ年増加率 +3.7%)

生前給付保障+医療保障等の
保有契約年換算保険料
6100億円 (3ヶ年増加率 +10.3%)

※ 計数目標は、住友生命+メディケア生命の合算

2017年3月期決算案発表 財務・業績の概況

①-(1)契約の状況等(住友生命グループ)

		2016年3月期	2016年9月期	2017年3月期
新契約年換算保険料	(百万円)	173,595 (23.8)	143,220 (90.3)	316,474 (82.3)
うちメディケア生命	(百万円)	4,393 (9.5)	2,818 (38.7)	6,275 (42.9)
うちシムトラ	(百万円)	- (-)	25,754 (-)	57,204 (-)
保有契約年換算保険料	(百万円)	2,583,563 (18.4)	2,600,653 (19.0)	2,739,452 (6.0)
うちメディケア生命	(百万円)	21,707 (20.6)	24,107 (22.3)	27,044 (24.6)
うちシムトラ	(百万円)	368,408 (-)	329,014 (-)	387,094 (5.1)
連結保険料等収入	(百万円)	3,044,897 (17.3)	1,723,652 (15.6)	3,458,839 (13.6)
うちメディケア生命	(百万円)	23,178 (31.1)	12,250 (16.5)	24,052 (3.8)
うちシムトラ	(百万円)	- (-)	47,347 (-)	119,590 (-)

* 連結保険料等収入は連結損益計算書ベース(シムトラについては、完全子会社化後の実績を反映) * ()内は前年同期比増減率

* シムトラの決算日は12月31日

* 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等
(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)

* 新契約年換算保険料・保有契約年換算保険料は、住友生命、メディケア生命、シムトラとの合算値(住友生命、メディケア生命は、個人保険+個人年金保険)

* シムトラの新契約年換算保険料・保有契約年換算保険料は、完全子会社化後の実績を合算(内訳は次の通り)

新契約年換算保険料	2016年9月期	257億円(うち団体保険 28億円)	250百万米ドル(うち団体保険 27百万米ドル)
	2017年3月期	572億円(うち団体保険 93億円)	491百万米ドル(うち団体保険 80百万米ドル)
保有契約年換算保険料	2016年3月期末	3684億円(うち団体保険915億円)	3047百万米ドル(うち団体保険757百万米ドル)
	2016年9月期末	3290億円(うち団体保険770億円)	3197百万米ドル(うち団体保険749百万米ドル)
	2017年3月期末	3870億円(うち団体保険898億円)	3322百万米ドル(うち団体保険771百万米ドル)

①-(2)契約の状況等(住友生命)

		2016年3月期	2016年9月期	2017年3月期
新契約年換算保険料	(百万円)	169,202 (24.2)	114,647 (56.6)	252,944 (49.5)
うち第三分野	(百万円)	40,019 (11.3)	20,565 (9.9)	42,408 (6.0)
保有契約年換算保険料	(百万円)	2,193,448 (1.4)	2,247,531 (3.7)	2,325,313 (6.0)
うち第三分野	(百万円)	519,792 (1.8)	525,501 (2.2)	532,677 (2.5)
保険料等収入	(百万円)	3,022,000 (17.2)	1,664,183 (12.4)	3,315,480 (9.7)
うち個人保険分野	(百万円)	2,422,412 (18.7)	1,496,668 (37.8)	2,967,189 (22.5)
うち団体保険分野	(百万円)	574,906 (12.2)	155,915 (▲59.2)	324,741 (▲43.5)
保有契約高	(百万円)	98,015,843 (▲4.5)	95,428,158 (▲5.6)	93,546,698 (▲4.6)
解約・失効年換算保険料	(百万円)	86,478 (△1.5)	34,040 (△28.3)	68,769 (△20.5)
解約・失効率	(%)	4.00	1.55	3.14

* 保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険

* ()内は前年同期比増減率

* 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出

* 保険料等収入は損益計算書ベース

* 保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金保険、団体保険分野は団体保険+団体年金保険の合計保険料

* 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等

(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)

* 解約・失効率は年換算保険料建ベース

②-(1)資産の状況等(住友生命グループ)

		2016年3月期	2016年9月期	2017年3月期
連結総資産	(百万円)	31,797,049 (15.7)	32,338,871 (17.9)	34,352,870 (8.0)
連結実質純資産額	(億円)	61,845 (16.8)	62,346 (22.1)	58,365 (▲5.6)
連結ソルベンシー・マージン比率	(%)	798.6	864.9	813.2

* ()内は前年同期比増減率

②-(2)資産の状況等(住友生命)

		2016年3月期	2016年9月期	2017年3月期
総資産	(百万円)	27,641,583 (1.0)	28,614,327 (4.8)	30,026,983 (8.6)
実質純資産額	(億円)	61,374 (16.4)	61,257 (20.4)	57,877 (▲5.7)
実質純資産額/一般勘定資産	(%)	23.6	22.5	20.1
ソルベンシー・マージン比率	(%)	835.4	846.2	826.9

* ()内は前年同期比増減率

③-(1)基礎利益(住友生命グループ)

		2016年3月期	2017年3月期
グループ基礎利益	(百万円)	309,006 (-)	333,041 (7.8)
		325,237 (-)	331,261 (1.9)

グループ基礎利益は、住友生命とメディケア生命の基礎利益、シメトラ、パオベト・ホールディングス、BNIライフ、PICC生命の税引前利益(住友生命の持分相当額)を合算し、一部の内部取引調整等を行い算出しています(シメトラについては、完全子会社化後の実績を反映)。()内は前年同期比増減率

*シメトラの税引前利益からは、キャピタル損益、買収会計に伴う保有契約価値の償却費用等の影響を除いています。

下段は、住友生命の変額年金保険に係る標準責任準備金等の影響を除いたベース

*変額年金保険に係る標準責任準備金繰入額等および戻入額等は次のとおりです。

(2016年3月期繰入額等 162億円、2017年3月期戻入額等 17億円)

③-(2)基礎利益・逆ざや・利回り等(住友生命単体)

		2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期予想
基礎利益(住友生命)	(百万円)	308,248 (▲25.0)	337,697 (9.6)	-
		324,479 (▲11.2)	335,916 (3.5)	減少

下段は、住友生命の変額年金保険に係る標準責任準備金等の影響を除いたベース

*()内は前年同期比増減率

*変額年金保険に係る標準責任準備金繰入額等および戻入額等は次のとおりです。

(2016年3月期繰入額等 162億円、2017年3月期戻入額等 17億円)

		2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期予想
順ざや額	(億円)	227 (146)	567 (340)	順ざや

*住友生命の実績、予想を掲載

*()内は前年同期比増減実額

		2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期予想
基礎利益上の運用収支等の利回り	(%)	2.57	2.55	低下
運用利回り(一般勘定)	(%)	2.16	1.98	横ばい
平均予定利率	(%)	2.46	2.30	低下

*住友生命の実績、予想を掲載

④-(1)利差・死差・費差(住友生命グループ)

		2016年3月期	2017年3月期
保険関係差益	(億円)	2,787	2,721
うち死差益	(億円)	3,164	3,159
うち費差益	(億円)	316	251
順ざや額	(億円)	230	569

*住友生命とメディケア生命の合算値を掲載

④-(2)利差・死差・費差(住友生命)

		2016年3月期	2017年3月期
保険関係差益	(億円)	2,855	2,809
うち死差益	(億円)	3,144	3,128
うち費差益	(億円)	384	347
順ざや額	(億円)	227	567

⑤準備金

		2016年3月末	2016年9月末	2017年3月末
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	23,609,569 (376,346)	24,222,882 (984,178)	24,884,193 (1,274,624)
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	21,935,928 (1,025,238)	22,854,989 (1,590,119)	23,672,316 (1,736,388)
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	1,673,640 (▲648,891)	1,367,893 (▲605,941)	1,211,876 (▲461,763)
価格変動準備金	(百万円)	352,147 (99,900)	459,347 (145,000)	502,347 (150,200)
危険準備金	(百万円)	322,600 (7,500)	348,100 (5,200)	333,700 (11,100)
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	108,427 (300)	108,427 (300)	108,413 (▲13)
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	101,498 (22,007)	141,195 (34,402)	137,039 (35,541)
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	66,392 (▲18,307)	50,095 (▲33,802)	37,464 (▲28,927)
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	46,282 (3,500)	48,382 (4,300)	50,782 (4,500)
危険準備積立金	(百万円)	- (-)	- (-)	- (-)
価格変動積立金	(百万円)	165,000 (-)	165,000 (-)	165,000 (-)

*危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載

*()内は前年同期比増減実額

*住友生命の実績を掲載

⑥含み損益

		2016年3月末	2016年9月末	2017年3月末
有価証券	(百万円)	3,864,702 (813,140)	3,796,134 (924,702)	3,301,461 (▲563,240)
うち国内株式	(百万円)	569,703 (▲199,636)	557,204 (▲103,101)	800,430 (230,726)
うち国内債券	(百万円)	2,614,440 (1,042,129)	2,603,990 (1,021,010)	2,074,669 (▲539,771)
うち外国証券	(百万円)	657,522 (▲30,125)	614,450 (4,680)	407,102 (▲250,420)
不動産	(百万円)	35,336 (38,303)	42,999 (34,827)	59,120 (23,783)

*不動産は再評価後の土地・借地権の含み損益を記載

* ()内は前年同期比増減実額

*住友生命の実績を掲載

⑦運用実績と計画

		2016年度実績	2017年度計画
国内株式等	(百万円)	102,242	横ばい
国内債券	(百万円)	▲20,219	横ばい
外国株式等	(百万円)	53,069	横ばい
外国債券	(百万円)	1,123,681	増加
不動産	(百万円)	▲35,557	横ばい

*国内株式等、外国株式等には投資信託等を含む

*住友生命の実績を掲載

⑧資産の含み損益がゼロになる水準

		2017年3月末
日経平均株価	(円)	9,500円台
TOPIX	(ポイント)	760ポイント台
国内債券	(%)	1.3%
外国証券	(円)	104円台

*株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出

*日経平均は100円刻み、TOPIXは10ポイント刻みで掲載

*国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第一位まで算出

*外国証券はドル円換算にて算出し、1円刻みで掲載

*住友生命の実績を掲載

⑨2018年3月期の業績見通し

		2018年3月期予想
保険料等収入	(百万円)	減少
保有契約年換算保険料	(百万円)	増加
保有契約高	(百万円)	減少

*住友生命の見通しを掲載

⑩職員数

		2016年3月末	2016年9月末	2017年3月末
営業職員	(人)	31,244 (0.8)	31,845 (1.4)	31,852 (1.9)
内勤職員	(人)	11,001 (▲1.0)	10,955 (▲0.7)	10,983 (▲0.2)

*住友生命の実績を掲載

* ()内は前年同期比増減率

⑪配当関連

		2016年3月期	2017年3月期
配当準備金繰入額	(億円)	515	517

*住友生命の実績を掲載

⑫銀行窓販の状況

			2016年3月期	2017年3月期
変額年金保険+ 定額年金保険	新契約件数	(件)	97,047 (60.2)	186,368 (92.0)
	金額(収入保険料)	(百万円)	28,219 (76.0)	65,568 (132.4)

* ()内は前年同期比増減率

			2016年3月期	2017年3月期
一時払終身	新契約件数	(件)	51,759 (0.7)	45,516 (▲12.1)
	金額(収入保険料)	(百万円)	313,770 (3.2)	335,720 (7.0)
一時払養老	新契約件数	(件)	- (-)	- (-)
	金額(収入保険料)	(百万円)	- (-)	- (-)

* ()内は前年同期比増減率

			2016年3月期	2017年3月期
一時払+平準払	新契約件数	(件)	52,451 (196.4)	122,134 (132.9)
	金額(収入保険料)	(百万円)	15,327 (154.0)	33,353 (117.6)

*住友生命とメディケア生命の合算値

* ()内は前年同期比増減率

*平準払商品の収入保険料は年換算保険料にて掲載

*一時払+平準払商品について、住友生命の商品は低解約返戻金型無配当終身保険、低解約返戻金型無配当介護保障終身保険、低解約返戻金型無配当特別終身保険、低解約返戻金型無配当定期保険

メディケア生命の商品は医療終身保険(無解約返戻金型)、限定告知型医療終身保険(無解約返戻金型)、一時払がん医療終身保険、医療終身保険(無解約返戻金型)健康還付給付特別適用、特定疾病一時給付保険(無解約返戻金型)、料率区分型収入保障保険(無解約返戻金型)

⑫「銀行窓販の状況」には証券代理店実績を含む

その他質問項目(2017年3月期)

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入等の状況

		2016年3月期	2016年9月期	2017年3月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金繰入・戻入等	(億円)	162	106	△17

*戻入額については△で表示

*住友生命の実績を掲載